

## エピイソジザエン 5-モノオキシゲナーゼ

Cat. No. EXWM-0705

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** このシトクロムP450酵素は、土壌に生息する細菌ストレプトマイセス・コエリコラー A3(2) から得られ、2つの連続したアリル酸化反応を触媒します。基質であるエピ-イソジザエンは、EC 4.2.3.37、エピ-イソジザエン合成酵素の作用によって生成され、最初に酸化されてエピメリック中間体である (5R)-アルパフラベノールと (5S)-アルパフラベノールを生成します。これらはさらに酸化されてセスキテルペノイド抗生物質アルパフラベノンを生産することができます。

**別名** CYP170A1

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 1.14.13.106

**CAS登録番号** 1207718-51-1

**反応** (+)-エピ-イソジザエン + 2 NADPH + 2 H<sup>+</sup> + 2 O<sub>2</sub> = アルパフラベノン + 2 NADP<sup>+</sup> + 3 H<sub>2</sub>O (全体反応); (1a) (+)-エピ-イソジザエン + NADPH + H<sup>+</sup> + O<sub>2</sub> = (5S)-アルパフラベノール + NADP<sup>+</sup> + H<sub>2</sub>O; (1b) (5S)-アルパフラベノール + NADPH + H<sup>+</sup> + O<sub>2</sub> = アルパフラベノン + NADP<sup>+</sup> + 2 H<sub>2</sub>O; (2a) (+)-エピ-イソジザエン + NADPH + H<sup>+</sup> + O<sub>2</sub> = (5R)-アルパフラベノール + NADP<sup>+</sup> + H<sub>2</sub>O; (2b) (5R)-アルパフラベノール + NADPH + H<sup>+</sup> + O<sub>2</sub> = アルパフラベノン + NADP<sup>+</sup> + 2 H<sub>2</sub>O

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。